

国指定史跡 ^{おおつか}大塚・^{さいかちどいせき}歳勝土遺跡の環境整備のため 「クラウドファンディング型ふるさと納税」を実施します

竪穴住居などの環濠集落、墓地といった弥生時代のくらしが再現されている、大塚・歳勝土遺跡は、都心からのアクセスも良く、子どもたちをはじめ、多くの方々の学びの場となっています。一方、遺跡公園整備から約30年が過ぎ、自然の素材でできている環濠集落の門や柵、復元住居などのかやぶき屋根が老朽化しています。

横浜市では随時、修繕を実施しており、また、横浜市歴史博物館（指定管理者：公益財団法人横浜市ふるさと歴史財団）でも「かやぶき屋根プロジェクト」を実施し、劣化した屋根をかやぶき職人の指導のもと、自分たちでふきかえるボランティア活動を実施していますが、修繕がなかなか追いつかない状況です。

そこで、これからも多くの方々のまなびの場となる、大塚・歳勝土遺跡を知っていただき、博物館が地域社会とともに継承していくための取組として、必要な経費の一部に、クラウドファンディングを活用します。広く市内外の皆様からのご支援をお待ちしております。

- 1 ガバメントクラウドファンディング®名称
弥生時代の復元竪穴住居のある国指定史跡 大塚・歳勝土遺跡の環境整備
横浜の文化財を未来の子どもたちに伝える仕組みを育てたい！

- 2 寄附募集期間
令和6年10月1日（火）～12月31日（火）

- 3 目標金額
300万円

- 4 寄附金の使い道
老朽化した環濠集落の門や柵の交換、
復元竪穴住居などのかやぶき屋根の修繕 等

- 5 申込みページ
ふるさとチョイス ガバメントクラウドファンディング®
<https://www.furusato-tax.jp/gcf/3279>

- 6 当プロジェクト限定返礼品の一例
・かやぶき屋根職人から学ぶ！
国指定史跡大塚・歳勝土遺跡復元住居差しがや体験講座
・横浜市歴史博物館学芸員から学ぶ！
国指定大塚・歳勝土遺跡ガイドツアー＋火起こし体験
※各返礼品は数に限りがあります。
※横浜市の名産品等の返礼品を選択することも可能です。



▲大塚遺跡の復元竪穴住居

お申込みはこちら！



【裏面あり】



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



クラウドファンディング型ふるさと納税とは、ふるさと納税制度を活用したクラウドファンディングで、地方自治体が課題解決を目指して実施する特定のプロジェクトに対し寄附を募る仕組みです。市内にお住まいの方、市外にお住まいの方のいずれも寄附を行うことが可能です。
 ※このプロジェクトへの寄附はふるさと納税制度の対象となり、市外にお住まいの方には返礼品をお送りしています。

【参考】国指定史跡 大塚・歳勝土遺跡 概要

横浜市の北部、都筑区にある大塚・歳勝土遺跡は、弥生時代中ごろの環濠集落（大塚遺跡）とその墓地である方形周溝墓群（歳勝土遺跡）からなり、国の史跡に指定されています。

平成4年（1992）から遺跡整備を始め、弥生時代の竪穴住居や環濠・木柵、方形周溝墓などを復元、当時の暮らしを再現し、平成8年（1996）3月23日に大塚・歳勝土遺跡公園が開園しました。

史跡の指定

名称	大塚・歳勝土遺跡
所在地	神奈川県横浜市都筑区大塚西1番
指定年月日	昭和61年1月31日 国史跡範囲：32,880㎡
管理団体名	横浜市
種別	史跡名勝天然記念物



▲遺跡整備当時



▲遺跡周辺空撮（開園時）

お問合せ先

【プロジェクトに関すること】

教育委員会事務局生涯学習文化財課長 渡辺 貴士 Tel 045-671-3236

【クラウドファンディング型ふるさと納税に関すること】

政策経営局財源確保推進課担当課長 西海 友希代 Tel 045-671-4808



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

